

東温市教育委員会 令和6年6月定例会会議録

開会の日時及び場所 令和6年6月28日（金）午後 2時 00分
東温市庁舎 4階 405会議室

議事に出席した委員	教育委員	本田 隆彦
	教育委員	大西 正志
	教育委員	大野 誠司
	教育委員	石丸 知美

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	事務局長	田中 聡司
	学校教育課長	松本 則一
	保育幼稚園課長	近藤 和明
	生涯学習課長	渡部 昌弘
	給食センター長	高須 義春
	学校教育課長補佐	藤岡 弘
	学校教育指導主事	橋本 清

傍聴人 なし

1 開会宣言（2：00）

藤岡補佐 （開会を宣す。）

2 教育長あいさつ（2：00）

八木教育長 最初に、本教育委員会の傍聴希望者の対応を確認させていただきます。
現在傍聴希望者はおりませんが、この後希望者が現れましたら許可をす
るということでよろしいでしょうか。

委員全員 （意義ない旨伝える）

八木教育長 改めまして、みなさんこんにちは。梅雨真ただ中、朝から雨で足元
の悪い中ご参集いただきありがとうございます。雨の多い今年の梅雨で
はありますが、もうすぐこの梅雨も明けると思います。その後に待つて
いるのは、猛暑です。委員のみなさまも健康管理にはお気をつけてくだ
さい。それでは、本日の定例教育委員会よろしく願いいたします。

保育所、幼稚園そして小中学校におきましては、保育・教育活動のほ

か、イベント・行事の多くがコロナ禍以前に戻ってきました。給食時の子どもたちの笑顔も復活してきているようであります。教育委員会としては、これからの季節は感染症もさることながら、熱中症の危険性が高まりますので、感染予防とあわせて熱中症対策の両立を図った対応をそれぞれの施設に求めているところであります。

次に、この後各課報告の中でもお知らせいたしますが、5月と6月に行われました5つの幼稚園、保育所と5校の小学校で運動会を無事に終わることができました。委員の皆様にも観覧していただきましたが、子どもたちは力いっぱい走ったり演技をしたりしていたと思います。

また、6月7日には東温市 PTA 連合会親睦レクリエーションバレーボール大会も多くの学校の参加を得て、盛大に開催され無事に終わることができました。教育委員会チームも毎年参加しており、今年は選手の数も多く健闘はしましたが、昨年同様、初戦で敗退しました。来年こそは勝利を目指したいと思います。

このように市の行事等も少しずつではありますが、コロナ前に戻りつつあります。

去る 22 日土曜日には、今年度第 1 回の人権ゼミナールが開催されました。開会前から大雨が降っていましたので参加者数が危ぶまれましたが、想定より多くの市民の皆さんに参加していただき良かったと思いました。内容的にも私自身勘違いしていたことや知らなかったことがあり、学ぶところが多かった会だと感じました。

続きまして、6月議会についてご説明いたします。6月18日、19日に一般質問がありました。質問に立たれた10人の議員さんの内、4人の議員さんが教育委員会関係の質問をされました。教育委員会の答弁につきましては、各課報告の後、関係課長から報告いたします。

結びにあたりまして、委員の皆様方におかれては、今週から学校訪問が始まりました。来月 17 日の川内中学校まで続きますがよろしくお願いいたします。また、本日は雨の中新しくなった学校施設の事後評価もお願いする予定となっております。よろしくお願いいたします。また、委員の皆様のお手元に今年度の教育要覧を置かせていただいています。本要覧を見ていただき、今後とも東温市教育の取組について気になることがございましたらご意見をお出しいただくようお願いいたします。開会のあいさつといたします。本日もよろしくお願いいたします。

3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、承認いただけますでしょうか。
委員全員 (意義ない旨伝える)

4 各課報告

(1) 行事

松本課長 (当日資料1、2ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料3、4ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

渡部課長 (当日資料4、5、6、7ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

高須所長 (当日資料7ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 各課からの報告について、ご意見やご質問ございませんでしょうか。

大西委員 6月8日に拝志保育所の運動会に参加しました。先生方がよく工夫して、元気な様子を見させていただきました。また、川上小学校と東谷小学校の学校訪問をしました。そこで感じたのは、本当に先生が熱心に子どもたちの教育に取り組んでいただいているということです。ありがたいと思いました。1点質問です。5月31日に部活動地域移行検討協議会で取組事業などを検討されたということですが、何か具体的な意見など出たのでしょうか。

松本課長 部活動地域移行については、スポーツ協会や地域のスポーツ団体、中学校代表、保護者の代表の方などからなる検討委員会を設置し、事業の推進に向けて取り組んでいるところです。今回は今年度の取り組み事業と部活動の地域移行推進計画の案を示してご意見をいただきました。市では今年度から地域移行に関して、生徒の学校の生活のリズムが変わらないよう、負担とならないように、まず部活動改革に取り組んでいこうと考えております。移行の取り組みとしては、いきなり地域クラブへの移行ではなく、まず土日の部活動について、部活動の枠組みの中で、生徒の現状の生活リズムを大きく変えない形で活動場所や活動時間は継続して、現在教員が指導しているところを外部指導者が行ったり、もしくはその指導を希望する部活の顧問が指導するような体制づくりを進めていこうと考えております。進め方としては、学校運営協議会等での協議を活用したり、また学校生徒や保護者、地域が部活動改革、部活動をどのようにしたいか意見を出し合って協議する中に、調整役となってもら

うコーディネーターの方に参加していただき、保護者や周囲への周知、啓発、生徒主体の活動への理解を深めて取り組んでいけるように、また、総合型の地域スポーツクラブ、地域団体や、大学、専門学校とも連携を図っていき、外部指導者への募集や人材発掘など、支援体制づくりに取り組んでいきたいと考えております。委員の方々からの意見としては、学校、保護者、地域で意見を出し合って協議、熟議をして、まずはスタートすることが必要である。そして可能なところから着手していき徐々に進めているところで、そうすることで問題点や改善点などが出てきたら少しずつクリアしていくことができるのではないかとということと、協議会で話し合っている内容等も含め、周囲にきちんと周知し、意識改革をしていくことが必要ではないかという意見が出ております。また、来月には改めて推進状況などをご説明させていただきたいと思います。

大西委員 具体的なお話が出ていいですね。

本田委員 関連して、部活動の方は中体連が主催する種目を精選ということで、対象の種目名なども上がってきているようです。社会体育が充実している種目については学校の部活動から除くというような大胆な改善も必要になってくると感じております。ただソフトボールは、東温市はなくなれば非常に残念な種目ではあるのですが、そのあたりも絡めた考え方等進めていく必要があると思います。

八木教育長 中体連の方も大きな改革を行い、種目を精選しておりますので、当然学校の部活動の方も精選していく必要があろうと思っております。

大野委員 運動会について、私は川内保育園の運動会に行きました。子どもたちもすごく意欲的に取り組んでいましたし、先生たちの動きがすごくよかったです。先生たちがさっと動き子どもたち一人一人に対応し、苦手なことがある子や出ぬくい子がいたらすぐサポートに回り、PTA の人と協力して素晴らしい運動会を実施しており、感動しました。本当によかったです。

石丸委員 6月26日の第1回東温市学校・家庭・地域連携推進委員会について、どのような人たちを集めてどのような話し合いをされたのでしょうか。

渡部課長 学校関係者として、校長会の会長さんと副会長さん。社会教育関係者として婦人会長さん、代表分館長さん、児童福祉関係者として民生児童委員の会長さん、PTA 関係として、市の PTA 連合会の会長さんと副会長さん、放課後子ども教室の関係で、地域教育プロデューサー兼地域学校協働活動推進員の方1名、その他教育委員会が適当と認めるもので老人クラブ連合会の会長さん、行政関係で学校教育課長と保育幼稚園課長の

11名のメンバーで構成されております。

(2) 一般質問

渡部課長 (相原真知子議員から、東温市における文化活動の環境整備について、
(1) どのような市を目指して文化芸術について取り組まれているのか
問う (2) 東温市文化芸術推進基本計画の策定について問う (3) 文化
会館建設について問うについての答弁について説明する。)

田中局長 ((3) に関する再質問に対しての市長答弁について説明する。)

松本課長 (渡部勇次議員から、森林の保全と活用について (1) 森林環境教育
の現状と今後の方向性を問う、細川秀明議員から、過小規模な小学校が
抱える方向性について (1) 学校運営協議会からのスクールバス導入及
び過小規模校の存続要望に対して、どのような評価をするかを問う、(2)
「学校の在り方」の方向性の中で、子どもたちの立場を最優先するには、
子どもの声をどのように集約するかを問う、渡部繁夫議員から、市内の
保育所・幼稚園・小学校について (1) 市内の保育所・小学校等におけ
る施設の適正な配置に向けた基本構想の策定について問う、についての
答弁について説明する。)

5 議案

議案第 43 号 東温市地域未来塾事業実施要綱の一部改正について

渡部課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 この件につきまして、ご質問ございませんでしょうか。

本田委員 規定が変わったことで、報酬及び費用弁償の額が変わるのでしょうか。

渡部課長 変わりません。この事業は昨年度から始まったもので、昨年度は東温
市の謝礼支出基準第三条の規定に基づき金額をお支払いしておりましたが、事業要綱
の中で報酬等を定める方が适当ではないかということで、
本市として県の補助要綱を基に学習支援員へ1時間あたり 2000 円、協
働活動サポーターへは1時間当たり 1000 円を支払うこととしました。
学習支援員とは教員の OB の方で、協働活動サポーターとは大学生を想
定しており、報酬に差をつけております。

八木教育長 よろしいでしょうか。他にございませんか。ご承認いただけますでしょ
うか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

議案第 44 号 東温市食育アドバイザー設置要綱の制定について

議案第 45 号 東温市食育アドバイザー派遣実施要領の制定について

議案第 46 号 令和 6 年度東温市食育アドバイザーの委嘱について

高須所長 (資料に基づき、まとめて説明する。)

八木教育長 何かご質問等ございませんでしょうか。

大西委員 NHK の番組を見て、素晴らしい方だと思いました。食物アレルギーから全ての分野に対してきめ細かい対応ができる、そういった力がある方ですね。アドバイスをしてちゃんとしていただくのは非常にありがたいと思います。

本田委員 坂田先生に引き続き食育についてご指導いただくのは大変いいことだと思います。フードサービス第二事業部顧問という役をされていますが、派遣に関して日程的な制約などは大丈夫なのですか。

高須所長 所属先の業務がありますので、日程調整について申請者と坂田先生のスケジュールをうちが間に入って調整するような形になってくると思います。

大野委員 年に何回ぐらい派遣を要請する予定なのですか。

高須所長 本年度から始める事業なので何とも言えないところですが、およそ 30 回分の予算を組んでおります。

八木教育長 よろしいでしょうか。他にございませんか。ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

6 その他

(1) 教育委員会共催・後援事業について (令和 6 年 5 月承諾分)

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

(2) その他の報告・協議事項について

- ・東温市小規模保育事業者公募事業の選考結果について
- ・「東温市こども計画」の策定について

近藤課長 (資料に基づき、まとめて説明する。)

八木教育長 ご質問等ございませんか。

大西委員 アンケートの中で、③の子どもさんの部分はタブレットを使ってインターネットでの調査になると思うのですが、結果が出たら、構わなければどのぐらいヤングケアラーに該当する子がいるのかというのを教えていただけたらと思います。今後のヤングケアラーの子どもの教育のフォローみたいのもいるのではないかと思います。

近藤課長 ズバリはおそらく出てこないですが、それに近いような設問があるので、どのぐらいの方が答えたかということも教育の方に関係してこようかと思しますので、まとめ次第この会でお知らせしたいと思います。

本田委員 これについては県も進めるとは思いますがいかがでしょうか。

近藤課長 こども計画ということではなく、その前段として、国がこども大綱というものを出しております。市町村は、国のこども大綱と県のこども計画、この2つを勘案して作らないといけないことになっておりますが、県はまだ完成しておらず、本市と同時進行くらいで取り組んでおりますが、県独自で大きく作り直すことは考えてないという県の担当者のご意見があり、基本的には国の大綱をベースにしたものにしかないということでしたので、今回は国のこども大綱を市町村版に置き換えて、それを見て対応するようにしております。

本田委員 県のスケジュールが出ていたのですが、県の内容に沿って市が作るという形になるのですが、この場合、同時進行でも内容のズレなどの問題はないのでしょうか。

近藤課長 ないと思っております。ベースは国の大綱のはずですのでそこから大きくかけ離れたことはないと思えますし、県の次世代行動計画という育成行動計画というのもあるのですが、それを改良するくらいだと県の担当者から聞いており、それは私どもも確認しておりますので、大きくは違わないです。

大野委員 5月から12月にクロス集計、分析とありますが、どの視点で分析されるのかわかる範囲で教えていただけたらと思います。

近藤課長 これから保育所幼稚園に預けようとする人が、こういったご家庭でこういったニーズがあるかというのを見ていくというものです。一時預かりや延長保育、病児保育といろいろあるのですが、そういったサービスをどのぐらいの市民の方が求めている、今の施設で、今の内容で足りるのかというのを見ていく。保育、幼稚園施設が足りないのであれば作る。という計画を作っていくというような内容です。今回は子ども若者の部分もあるので、その箱物をどうこうというのはおそくないと思えます。人口の状況、ヤングケアラーの状況など、一定の割合があるようであればその辺りの対策を計画に盛り込んでいくこととなります。アンケートは毎年取るべきだと、国、県からもフォローアップがされていたと思うので、そういうことを市として毎年のように繰り返し、それがどう増減に繋がったのか、それに効果があるようなものをどう打ち出していくのかというような、そういった計画を作るための元となる数字を今回のア

ンケートで拾うということです。

(3) 令和6年7月、8月定例会の日程について

令和6年7月定例教育委員会

日時 令和6年7月25日(木) 9時00から

場所 総合福祉センター 大会議室

令和6年8月定例教育委員会

日時 令和6年8月20日(火) 14時00から

場所 総合福祉センター 大会議室

(4) 令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご質問等ございませんか。

大西委員 質問ではないのですが、認定する担当者が大変だと思うのですが、今物価の高騰で食品関係は2割3割と上がっている関係でこういったことが家庭にとって非常に影響が大きく出ていると思います。雑誌の中でも、貧困家庭の対応は学校でもできないし家庭でもできないということです。教育委員会で積極的にできるだけ対応して欲しいというようなことを抱えている先生がおられますので、できる範囲で認めてあげていただきたいと思います。

松本課長 基準の見直しというのはなかなかですが、しっかりと確認して対応していきたいと思います。

(5) 令和6年5月末現在のいじめ不登校の状況について、お願いします。

松本課長 市内小中学校における不登校状況について、小学校では23名、中学校では65名、小中学校あわせて88名です。

非行について該当はありません。

いじめについて、認知件数は小学校6件、中学校2件、合計8件です。いじめの解消状況について、4月以降の累計では、いじめが解消している(3か月を目安に解消を判断)が小学校0件、中学校0件、解消に向けて取組中(3か月经過していないもの)は小学校14件、中学校8件、解消に向けて取組中(3か月经過しているもの)が小学校0件、中学校0件で、合計22件です。前年度からの引継ぎでは、いじめが解消している(3か月を目安に解消を判断)が小学校7件、中学校1件、解消に向

けて取組中（３か月経過していないもの）は小学校９件、中学校１件、
解消に向けて取組中（３か月経過しているもの）が小学校０件、中学校
０件で、合計１８件です。

— 非 公 開 —

八木教育長 他にございませんか。そうしましたら、本日の審議していただく内容
はすべて終わりましたので、進行の方事務局にお返しします。

藤岡補佐 （閉会を宣す。）
（午前３時３０分閉会）